

平成 30 年 5 月 30 日

関係機関の長殿

金沢大学国際基幹教育院長
大竹 茂 樹
(公 印 省 略)

教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、金沢大学国際基幹教育院では、専任教員を下記のとおり募集いたします。
つきましては、関係各位への周知方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 職階・人員 准教授もしくはテニュアトラック助教 1 名
2. 所属 金沢大学国際基幹教育院（外国語教育系）
3. 担当業務
 - (1) 共通教育（一般教養教育）における英語科目（TOEIC 準備及び English for Academic Purposes 等の授業担当）の担当
 - (2) 共通教育（一般教養教育）における英語科目の企画・運営
 - (3) 共通教育（一般教養教育）における英語科目の教材開発
 - (4) 国際基幹教育院の管理・運営に関わる業務及び共同事業の遂行
 - (5) 金沢大学総合教育部学生の担任及び導入科目等の教育指導
 - (6) その他、所属の長が必要と認める業務の遂行
4. 専門分野 英語教育、英語学、英語圏文化研究又はその関連分野
（国際基幹教育院外国語教育系では、「全学悉皆学力調査に基づいた学力層に対応した教育プログラムの構築」の研究グループを形成しており、採用後は当該研究グループに所属していただくこととなります）
5. 勤務形態 准教授：常勤（任期なし）
テニュアトラック助教：常勤、任期 5 年
（テニュアトラックについては、「その他」の項参照）
6. 応募資格 以下の条件を満たすこと
 - (1) 博士の学位を有する者（平成 31 年 3 月までに取得見込みの者を含む）
 - (2) 大学等の教育機関で英語教育の経験があり、英語で授業を行うことのできる者
 - (3) 英語客観試験（TOEIC/ TOEFL 等）及び English for Academic Purposes の教育指導に関心があり、協働して教育研究活動を推進していくことのできる者
 - (4) 日本語を母語としない場合は、日本語での意志疎通を良好に行う能力を有し、国際基幹教育院の共通業務及び共同事業を円滑に行える者

7. 着任時期 平成 31 年 4 月 1 日（予定）
8. 提出書類
- (1) 履歴書 1 部（様式任意/英文の場合は添付の様式によること）
 - ・ 学歴は高等学校卒業以降を記載すること
 - ・ 学歴・職歴等の項目では、年・月を記載すること
 - ・ 英語教育の経験、及び留学等の海外体験がある場合は、機関・場所や期間等を記載すること
 - ・ 過去に英語の客観試験（TOEIC、TOEFL、IELTS、実用英語技能検定等）の受験経験のある場合は、受験年とスコア等を記載すること
 - (2) 教育研究業績一覧表 1 部（様式任意/英文の場合は添付の様式によること）
 - ・ 教育研究業績には、これまでの競争的資金等の獲得状況を含めること
 - (3) 教育研究業績のうち主要なもの 1 点（別刷・コピー可）及びその要旨
 - ・ 選考過程で追加資料を求められることがあります
 - (4) 現在までの研究の概要と着任後の計画
 - ・ A4 サイズ 1 頁にまとめること
 - (5) 英語教育に関するこれまでの経験と着任後の抱負を記した文章
 - ・ A4 サイズ 1 頁にまとめること
 - (6) 応募者に関する所見を伺える方 2 名の連絡先
 - ・ 氏名、所属・役職、住所、電話番号、電子メールアドレスを記載すること
- （なお、提出された書類は返却せず、個人情報に留意して処分します。）
9. 応募締切 平成 30 年 8 月 31 日（金曜日）【必着】
10. 応募方法 封筒に「英語教員応募」と朱書の上、下記宛てに書留便でお送りください。
〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保
11. 審査方法 第一次選考：書類選考
第二次選考：模擬授業及び面接（平成 30 年 10 月頃を予定）
（なお、旅費等の経費は応募者の負担となります）
12. 問い合わせ先 金沢大学国際基幹教育院外国語教育系長・澤田 茂保
E-mail: sysawada@staff.kanazawa-u.ac.jp
Fax: 076-264-5993
13. その他
- (1) 共通教育（一般教養教育）における英語科目については、共通シラバスによる授業を行っています。シラバスについては、以下をご参照下さい。
<https://eduweb.sta.kanazawa-u.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx>
（共通教育から検索し、科目名に「GS 言語科目」と入れて下さい。）
 - (2) 金沢大学にはサバティカル研修制度があります。サバティカル研修については、以下の URL をご覧下さい。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/kiteishu/act/frame/frame110000110.htm>
 - (3) 職階・給与は、学歴・職務経験等を考慮した上で決定されます。給与規程及び就業規則については、下記の URL をご覧ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>
(4) 金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご覧ください。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(5) 金沢市又はその近郊に居住できる方で、日本語での意思疎通を行うことのできる方が望ましい。

(6) テニュアトラック助教のテニュアトラック期間（以下、「TT 期間」）は 5 年間とし、TT 期間内に実施される教育研究業績等に係る学内審査（テニュア審査）の結果に依って、テニュア准教授へ昇任あるいはテニュア助教へ異動することができます。

テニュアトラック制度の詳細については、下記の URL をご参照ください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/06/tenure.pdf>

(7) 上記(6)の審査の際における主な業績評価項目は以下のとおりです。

- (a) 教育：授業科目担当状況（担当授業数、各授業の授業資料、実際の授業の取組み等）、英語科目の企画・運営実績
- (b) 研究：著書あるいは学術雑誌掲載論文、競争的資金、特に科学研究費助成事業の獲得状況、学会活動状況
- (c) その他：金沢大学又は国際基幹教育院における管理運営業務への従事状況、金沢大学又は国際基幹教育院が企画する各種プロジェクト・プログラムへの参加状況

(8) TT 期間には通常の研究費に加え、一定額の研究支援資金が措置されます。

【備考】 提出書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。